

寺田倉庫と「ヤフオク!」が連携 ネットで管理できる収納サービス「minikura」からボタンひとつで「ヤフオク!」へ出品！

寺田倉庫株式会社
ヤフー株式会社

URL: <http://minikura.com/contents/auction.html>

寺田倉庫株式会社（東京都品川区）が提供するWEB上で収納物を保管・管理できる新しい収納サービス「minikura（ミニクラ）」と、ヤフー株式会社が提供するインターネットオークションサービス「ヤフオク!」は、本日より連携を開始し、お客様が「minikura」に預けている物を管理画面上のボタンひとつで「ヤフオク!」に出品することが可能となりました。

本連携では、お客様の「片づけたいけど、捨てられない」というニーズに応えるべく

「minikura」の特徴である、“お預け入れ時にダンボールを専門スタッフが開封し、アイテムごとに写真を撮ってデータを入力してから最適な環境で保管、WEB上で預け入れ品の管理ができる”という機能に、「ヤフオク!」のシステムを接続、「minikura」管理画面からワンストップで「ヤフオク!」への出品が可能になりました。さらに落札者への配送も「minikura」のシステムを利用することにより、出品者の住所を開示することなく商品発送が可能となりました。

「minikura」は従来、「預ける」という機能に特化した収納サービスでしたが、「ヤフオク!」と連携することにより、預ける以上の価値を提供できるようになり、お客様には更に利便性高くご利用いただけるようになります。一方「ヤフオク!」は、お客様の出品に対する様々な課題を、「minikura」との連携で解決し、より簡単に安心してサービスをご利用いただけるようになります。【「ヤフオク!」出品までの課題を解決します】

1. 写真撮影が面倒 「minikura」に預けた物の画像データを「ヤフオク!」に引き継ぐので出品者は新たに写真撮影をする必要がありません。
2. 商品説明が面倒 「minikura」の管理データを引き継ぐことで、出品者は一部説明を追加するだけで簡単に出品ができます。
3. 出品手続きが面倒 「minikura」管理画面上の出品ボタンをクリックするだけで出品できます。
4. 配送が面倒 「minikura」の倉庫から落札者に発送します。出品者は発送作業を行う必要がありません。
5. 住所を知られたくない 「minikura」の倉庫が発送元になり、お客様の住所を知られることなく安心して「ヤフオク!」に出品できます。
6. モノが届くか不安 「minikura」の倉庫に預けている商品なので現物保障があります。

【費用について】 「minikura MONO」

- キット料金：250円（税込）／月額保管料：250円（税込） ※入庫送料、作業料、写真撮影料、すべて月額保管料に含む。

- オークション落札者への送料（個品1品1梱包につき）：800円（税込）
- 「ヤフオク!」への出品に関しては、通常通り下記の利用料金が必要となります。
- Yahoo!プレミアム会員費：399円（月額・税込）
 - 出品システム利用料：月10回までの出品は無料。11回目以降は10.50円（税込）×個数
 - 落札システム利用料：落札額の5.25%
- 【今後の展開】 今後は、寺田倉庫株式会社「minikura」のお客様とヤフー株式会社が提供する有料会員サービス「Yahoo!プレミアム」会員の連携を進めるとともに、両社それぞれの強みを生かしながら連携を深め、お客様により利便性の高いサービスの提供に努めてまいります。
-

【広報からのお知らせについて】

Yahoo! JAPANの各サービスの公開や更新についての情報は、「Yahoo! JAPAN広報ブログ」「Twitter」「Facebook」でもお知らせしています。

Yahoo! JAPAN広報ブログ

アドレス：http://blogs.yahoo.co.jp/yj_pr_blog

Twitter

アカウント：[Yahoo_JAPAN_PR](#)

Facebook：<http://www.facebook.com/yahoojapan>

【Yahoo! JAPAN】<http://www.yahoo.co.jp/>

ヤフー株式会社（市場名：東証1部/JASDAQ、銘柄コード：4689、本社：東京都港区、設立年月日：1996年1月31日、代表取締役社長：宮坂 学）が運営するYahoo! JAPANは、1か月あたり約4925万人のユニークカスタマー数※と、1日23億6500万ページビューのインターネットの総合情報サイトで、検索、コンテンツ、コミュニティー、コマース、モバイル、スマートフォンなど多くのサービスを提供しています。

※Nielsen Online「NetView」、2012年6月、家庭もしくは職場からのアクセスによる。